

発行：2025 年 9 月 09 日/発行責任者：特定非営利活動法人 シャンティ山口 代表 藤田和彦

連絡先事務局 〒753-0221 山口市大内矢田北3丁目9-1 佐伯昭夫 電話/Fax 083-927-4083

ホームページアドレス：<http://shanti-yamaguchi.itigo.jp/>

訪問中のタイから報告（7月23日～9月9日の間）

日本は、豪雨に引き続き灼熱の熱中症アラートの継続の毎日のようです。くれぐれもご注意を!!

パヤオは、訪問1週間前に前代未聞の台風襲来でナン県・パヤオ県・チェンライ県と風と豪雨が襲いナン県は、大災害でインフラが回復するのに3年はかかると言っています。パヤオ、チェンライは、山崩れや浸水はあるもののさほどの被害はなかったようですが、プーチーフアの道路等山間部は、土砂災害で全域にわたり封鎖され通行止めとなっています。当地方への台風の襲来は、ほとんど皆無だったが、近年数を増し災害も年々拡大しています。さらなるスピードで地球環境対策に対応することが必要です。

みなさまと共に頑張りましょう。

1. 国土緑化推進機構 GF「緑の募金」事業現地視察「8月8日(金)～13日(水)」

シャンティ山口活動状況視察の6名のみなさま、無事業務を終えられ13日帰国されました。事務局の2名運営委員2名、審査委員2名。(活動内容と現地の皆さんに与えている成果は、高評価されました。) また、道中、出くわした中国の一带一路の政策の一部(バンコクとラオス経由ラオス経由で中国をつなぐ鉄道・メガソーラーいずれも工事中の現場)を見ることが出来ました。)



サンティスク村（2025年度事業設置看板）



サンティスク村視察



センサイ村訪問（当時の女性グループの皆さんと）



ホイドウア村視察（村長さん、副村長さんと）

2. 山口県立大学「PBL」現地活動 5 名訪問「8 月 20 日(火)～27 日(水)」



2025年度 DXによる地域課題解決 (PBL) の紹介

国際文化学科

8. タイ・モン族の村における持続可能な農業と環境調査

目 標

タイの山岳少数民族であるモン族の村において、トウモロコシ栽培によって荒廃した農地を果樹林に転換をすることを目指すNPO法人シャンティ山口 (<https://shanti-yamaguchi.itigo.jp/>) の活動を学び、環境調査のフィールドワークを実施する。

解決すべき課題 植栽活動と並行して実施されている保健衛生、保育所、社会教育などのプロジェクトについて、データを収集・分析し、その成果の可視化する。



求める成果物 農地や保育所などのプロジェクトサイトを視察し、データ収集の補助を行った後、データベースに入力し、分析を実施する。



ホイプム村のホストファミリーの皆さんと保育園

～地球環境 SDGs 実践募金にご協力をお願いします～

2025.09.09 saeki